

# 病虫害発生予察情報

## 8月月報

令和5年9月15日  
東京都病虫害防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2023年 8月	気温						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	最高		最低		平均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	34.0	1.5	24.4	0.7	28.7	1.2	45.5	154	77.0	121
中旬	33.3	1.6	25.3	1.9	28.8	1.8	78.0	127	67.5	118
下旬	33.5	2.7	25.1	2.6	28.6	2.5	26.5	32	81.0	141
平均	33.6	2.0	24.9	1.7	28.7	1.9				
合計							150.0	87	225.5	127

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、期間のはじめと終わりには上空の寒気や湿った空気の影響で雷雨や雨の日があった。

中旬：期間の中頃に南からの湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多く大雨となった日もあったが、その他の日は高気圧に覆われて晴れて気温のかなり高い日が多くなった。

下旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、期間の中頃までは南からの湿った空気の影響で雨の降る日があり、雷を伴う日もあった。期間を通して暖かい空気に覆われたため、気温のかなり高い日が多くなった。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

高温により内穎褐変病の発生の他、白化米やしいななどの障害も見られている。

#### (2) 野菜類

果菜類：ナスは高温が影響し「焼け果」や「つやなし果」の発生が多かった。また、ハダニの発生が多かった。

葉菜類：キャベツやブロッコリーでは、灌水しながら定植作業が行われたが、暑さの影響で活着不良も見られた。コマツナも高温乾燥が影響し生育が悪く、立枯れの発生がみられた。

根菜類：ニンジンも高温乾燥で発芽不良が見られた。

イモ類：サトイモは8月後半の降雨で生育が持ち直した。

## (3) 果樹

農林総合研究センター果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。

ブドウ：‘高尾’で収穫始めは8日早くなった。

‘高尾’収穫始 8月14日（－8日）

ナシ：収穫始めは、‘幸水、稲城、秀玉’で5～7日早くなった。

‘幸水’収穫始 8月7日（－7日）

‘稲城’収穫始 8月18日（－6日）

‘秀玉’収穫始 8月21日（－5日）

## (4) 茶樹

高温・乾燥の影響が心配されたが、目立った障害などは発生しなかった。

## 3 病虫害の発生概況

## (1) イネの病虫害

いもち病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	< 並 >	発生は平年並であった。
セジロウンカ	< やや多 >	発生はやや多かった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

## (2) 果樹の病虫害

ナシ

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

果樹共通

カメムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
-------	-------	-------------

## (3) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャノコカクモンハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホソガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## (4) 野菜の病虫害

キュウリ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。

## ナス

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 並 >	発生は平年並であった。

## コマツナ

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

## ネギ

黒斑病	< 多 >	発生は多かった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。

## サツマイモ

イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。

## サトイモ

ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。

## 野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラヤガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## (5) 花きの病害虫

## シクラメン

チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

## (6) 島しょの病害虫

八丈島：キキョウランでハダニ類、カイガラムシ類の発生がやや多かった。  
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

#### 4 侵入調査

チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ウリミバエ	<誘殺なし>
クインズランドミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
トマトキバガ	<誘殺なし>

#### 病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。